

報道発表資料の配信日時 1月15日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和2年度(2020年度)女性・高齢者チャレンジ活動表彰事業に係る入賞事例の決定について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、女性農業者や高齢者の活躍の場づくりを進める一環として、農業経営の改善や起業化、農村生活の充実、地域振興などのために積極的に活動している女性農業者や高齢者のグループ・個人による取組事例を表彰し、その活動成果を広く紹介する「女性・高齢者チャレンジ活動表彰」を平成10年度から実施しています。</p> <p>今年度、市町村等から各総合振興局及び各振興局を通じて推薦のあった事例について、審査会議における有識者の意見を踏まえ、令和3年1月15日付けで、次のとおり入賞事例を決定したのでお知らせします。</p> <p>【令和2年度(2020年度)入賞事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 最優秀賞 広尾町 砂子田<sup>すなこだ</sup> 円佳<sup>まどか</sup></li> <li>○ 優秀賞 名寄市 風連町2区<sup>ふうれん</sup> 籾記グループ</li> <li>佐呂間町 オホーツク<sup>おほのつく</sup> 楽農カフェ</li> <li>○ 奨励賞 標茶町 しべちや町<sup>しべちや</sup> 農業女性カレッジ</li> </ul> <p>なお、受賞者に対しては、関係総合振興局及び振興局を通じて北海道知事賞を贈呈します。</p> <p>※対象者の概要は別添のとおりに。</p>		
参考	<p>審査結果及び審査講評について道HPに掲載</p> <p>URL : <a href="http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/kei/hyoushou.htm">http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/kei/hyoushou.htm</a></p>		

報道(取材)に当たってのお願い	今回の表彰が、地域で活躍する女性農業者グループや高齢者グループの励みや参考となるよう、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	

担当 (連絡先)	<p>農政部農業経営局農業経営課(担当者:松村、前畑)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5385</p> <p>内線 27-365</p>		
-------------	---	--	--

令和2年度(2020年度)女性・高齢者チャレンジ活動表彰事業 入賞事例概要

【最優秀賞】「砂子田 円佳」(すなこだ まどか)

概要	主な活動内容	有識者による講評
<p>■活動の種類:地域社会参画</p> <p>■市町村:広尾郡広尾町 (十勝総合振興局)</p> <p>■活動開始時期:平成19年(2007年)</p>	<p>■酪農女性の情報交換を支援 実行委員としてSAKURA会、酪農女性サミット、南十勝酪農女性プチサミットの開催を主催し、酪農女性のネットワーク活動を積極的に支援した。 開催内容は、酪農女性に身近な作業などをテーマとし、他の参加者が日頃思っている疑問や、関係機関の仕事がわかるなど、酪農女性や専門家の意見、経験談等がわかりやすく共有できるものとし、参加者の募集には砂子田氏の想いを理解してもらえよう、対面した酪農女性に直接伝え、参加者を募った。 酪農女性サミットのPRIにはSNSを積極的に利用し、SNSで情報を知った酪農女性たちが中国地方や九州地方など全国から集い、第3回目(令和元年度実施)は約400名が参加した。</p> <p>■地域農業の活性化の尽力 帯広市のラジオ番組のパーソナリティーに就任し、酪農への想いや、ゲストに酪農や畑作に携わる女性を招き、酪農や農業の魅力を積極的に発信した。 北海道農業士に認定され、広尾町の農政推進協議会の組織員として町の施策や農業の普及活動にも取り組んでいる。</p>	<p>一人で酪農経営をスタートさせた時の閉塞感や情報収集の難しさなどの経験を活かし、酪農女性が新たな情報を学び、仲間と情報交換できる場を主催するなど積極的なネットワーク活動に取り組んでいる姿勢が評価できる。 さらに情報発信にSNSを効果的に使用し、発信力を高め、多くの女性農業者の農業経営への意欲向上、活動支援につながっている。 農業界だけではなく、地域や都市に向けて酪農の意義を伝える活動には目を見張るものがある。</p>

【優秀賞】「風連町2区簿記グループ」(ふうれんちょうにくぼきぐるーぷ)

概要	主な活動内容	有識者による講評
<p>■活動の種類:経営参画</p> <p>■市町村:名寄市 (上川総合振興局)</p> <p>■活動開始時期:平成元年(1989年)</p>	<p>■簿記記帳等の勉強会で経営内容を把握 メンバーが非農家出身だったことから簿記記帳、クミカン等の基礎的な内容を中心に勉強会を開始した。 簿記記帳を実践し、個人の経営内容を管内や堂内と比較するなど詳細に把握の上、経営診断書の作成や労働時間・生産費調査を行い、作付けや営農計画、生活設計の見直しに活用した。グループ員のうち5名は税務申告に記帳結果を活用し、女性による経営管理が経営内の役割として認知が得られた。</p> <p>■グループの拡充と地域の女性農業者グループネットワークへの加入 高齢化等により解散した町内の他のグループ員や若手農業者の加入を図り、女性農業者の学ぶ場として活動を推進。 名寄管内女性農業者グループ「きらきらネットワーク'夢」、上川管内農村女性ネットワーク「ほほえみ」に加入し、町村を越えたグループ間交流を進め、役員としてネットワーク運営に携わった。</p>	<p>複式簿記記帳を学ぶことで、作物ごとの生産性や労働時間なども把握し、さらに上川管内、道内の比較も行い、コスト削減や収益向上に努め、その活動を平成元年から継続してきた点が評価できる。 他の簿記グループの解散によって無所属になったメンバーを迎え入れて、共に活動を行い、若手農業者の受け皿となって活動していることは評価できる。女性の社会参画を推進し、家族経営協定の締結推進とともに、女性の地位向上に影響を及ぼしている。</p>

令和2年度(2020年度)女性・高齢者チャレンジ活動表彰事業 入賞事例概要

【優秀賞】「オホーツク楽農カフェ」(おほ一つくらくのうかふえ)

概要	主な活動内容	有識者による講評
<p>■活動の種類:経営参画</p> <p>■市町村:常呂郡佐呂間町 (オホーツク総合振興局)</p> <p>■活動開始時期:平成26年(2014年)</p>	<p>■学習の場の確保 網走農業改良普及センター遠軽支所、JA、町が主催したステップアップ農業基礎講座を前身として、自主学習グループを結成した。 「牛とともに夢を叶える」、「仲間とともに楽しく成長する」を目的とし、「学習会の最後には、必ず一人1回は発言すること」をルールとして研修会を実施している。学習会には子供や配偶者の参加も可能として、誰でも学べる環境をつくり、乳牛の飼養管理のほかコーチングや市場見学、生活設計など多岐にわたる研修会を開催した。 より多くの参加者を募集するため、新聞に掲載案内を掲載し地域を越えた取組を展開している。</p> <p>■新たな取組 平成31年には、製菓会社と共催で「あなたの子牛は元気ですか?」と題したワークショップを開催し、2名の会員がパネラーとして、ほ育に関する事例報告を行い、ワークショップの参加者は90名を超えた。事例報告後には活発な質疑応答が行われた。</p>	<p>学びたい人は誰でも参加できる雰囲気づくりと、学んだことを実践に移し、経営において好結果を生み出している点や、20、30代の若手女性農業者も含め3町村の女性農業者が、自主学習を続けている点が評価できる。 乳質改善などの経営改善につなげている事例があり、自信を付けている様子がうかがわれるため、若手農業者・後継者の技術や資質向上への取組みが今後さらに地域に波及していくことが期待される。</p>

【奨励賞】「しべちや町農業女性カレッジ」(しべちやちょうのうぎょうじょせいかれっじ)

概要	主な活動内容	有識者による講評
<p>■活動の種類:経営参画</p> <p>■市町村:川上郡標茶町 (釧路総合振興局)</p> <p>■活動開始時期:平成29年(2017年)</p>	<p>■経営の参画を目指した研修会 標茶町内の女性指導農業者・女性農業者で構成し、年間5回程度の研修会を企画運営し、NOSAI獣医師から乳牛の飼養管理技術や普及センターからワンポイント技術情報提供などを行っている。 現地研修会では、農場視察だけでなく、指導農業者との情報交換も含め行っている。 実施内容が家庭内で話題になることを促すため、必ずJA広報誌に掲載している。</p> <p>■幅広い世代の研修の場 研修会には託児を用意し、子育て中の女性も参加しやすいように工夫している。 酪農・農業を学びたい女性に学習できる機会を提供する場として、研修会は誰でも参加可能を基本としている。標茶町外からの参加も毎回多く見られ、約1割が</p>	<p>誰でも参加できる学習の場の提供に取り組み、門戸を開き、学習したことを必ずJAだよりに掲載するなど、女性の経営参画をPRしつつ、学習会の企画立案から運営までを役員自ら実施していることは評価できる。 生産技術を学ぶだけでなく、託児を設けて女性農業者の交流、相談できる仲間づくりの場となり、町外からの参加もあり、この地域の女性農業者の拠り所となっていることがわかる。</p>